

【当金庫独自調査】中東・イラン情勢にかかる影響について

(調査の概要)

- ・調査時期 令和8年6月上旬
- ・調査対象先 295社(うち瀬戸・尾張旭地区 164社、名古屋地区 131社)
- ・回答率 100%(渉外担当職員が面談して回答等を聞き取り)
- ・業種 <瀬戸・尾張旭地区>
陶磁器製造業(ノベルティ、洋飲食器、タイル、電磁器、ファインセラミックス、和飲食器)、珪砂製造業、建築・土木・生コン製造業、螺子製造業、和飲食器卸売業、電設資材卸売業
<名古屋地区>
製造業(繊維製品、機械部品、紙加工品)、卸売業(鋼材・伸銅品、建築材料、家具・文具)、建設業

1. 中東情勢が経営に及ぼしている影響の有無・程度

- ◆ 中東情勢の影響が経営に及ぼしている影響について、瀬戸・尾張旭地区、名古屋地区ともに「影響が深刻」と回答した取引先の割合は1割程度に止まっている。⇒ 図表1

業種別にみると、瀬戸・尾張旭地区では、タイル製造業、和飲食器製造業、洋飲食器製造業、電設資材卸売業で、また名古屋地区では、建築材料卸売業、機械部品製造業で、それぞれ、「影響が深刻」と回答した取引先の割合が高めとなっている。⇒ 図表2、3

また、「影響が軽微」、「現時点で影響はないが今後数ヶ月以内が不安」と回答した取引先の割合はそれぞれ約6割、2割強となっている。

一方、「影響はなく今後も想定せず」と回答した取引先の割合は、瀬戸・尾張旭地区で7%、名古屋地区で4%に止まっている。

(図表1) 中東情勢が経営に及ぼしている影響の有無・程度

	瀬戸・尾張旭地区	名古屋地区	合計
影響が深刻	10%	10%	10%
影響は軽微	59%	60%	60%
現時点で影響はないが、今後数ヶ月以内が不安	23%	26%	24%
影響はなく今後も想定せず	7%	4%	6%

(図表2) 業種別にみた影響(瀬戸・尾張旭地区)

	影響が深刻	影響が軽微	現時点で影響はないが、 今後が不安	影響なし
陶磁器製造業小計	12%	60%	23%	5%
ノバルティ製造業	0%	67%	27%	7%
洋飲食器製造業	14%	86%	0%	0%
タイル製造業	29%	71%	0%	0%
電磁器製造業	13%	52%	22%	13%
ファインセラミックス製造業	0%	77%	23%	0%
和飲食器製造業	22%	39%	39%	0%
珪砂製造業	10%	60%	10%	20%
和飲食器卸売業	5%	60%	20%	15%
電設資材卸売業	13%	63%	25%	0%
建築・土木・生コン製造業	10%	45%	35%	10%
螺子製造業	7%	67%	20%	7%
瀬戸・尾張旭地区	10%	59%	23%	7%

(図表3) 業種別にみた影響(名古屋地区)

	影響が深刻	影響が軽微	現時点で影響はないが、 今後が不安	影響なし
繊維製品製造業	0%	73%	27%	0%
機械部品製造業	14%	67%	19%	0%
紙加工品製造業	0%	64%	21%	14%
鋼材伸銅品卸売業	5%	42%	42%	11%
建築材料卸売業	21%	71%	7%	0%
家具文具卸売業	0%	43%	57%	0%
建設業	13%	57%	27%	3%
名古屋地区	10%	60%	26%	4%

2. 具体的な影響（複数回答）

- ◆ 「影響が深刻」と回答した取引先における具体的な影響について、瀬戸・尾張旭地区では、8割程度の取引先が、「原材料・資材等の調達難」、「エネルギー・コストの上昇」を挙げている。⇒ 図表4

名古屋地区でも、「原材料・資材等の調達コストの上昇」、「原材料・資材等の調達難」の割合が8割程度を占めている。⇒ 図表5

（図表4）「影響が深刻」と回答した取引先の具体的な影響（瀬戸・尾張旭地区）〔複数回答〕

	エネルギー コスト の上昇	原材料 ・資材等 の調達コスト の上昇	原材料 ・資材等の 調達難	物流の混乱 に伴う 調達遅延 ・コスト上昇	国内外の 経済活動や 需要の停滞
瀬戸・尾張旭地区	76%	41%	82%	18%	24%
陶磁器製造業	100%	20%	80%	10%	20%
ノベルティ製造業	—	—	—	—	—
洋飲食器製造業	100%	0%	100%	100%	0%
タイル製造業	100%	0%	100%	0%	0%
電磁器製造業	100%	67%	33%	0%	67%
ファインセラミックス製造業	—	—	—	—	—
和飲食器製造業	100%	0%	100%	0%	0%
珪砂製造業	100%	100%	100%	0%	0%
和飲食器卸売業	100%	100%	100%	0%	0%
電設資材卸売業	0%	100%	100%	0%	100%
建築・土木・生コン製造業	50%	50%	50%	100%	0%
螺子製造業	0%	0%	100%	0%	0%

—— ノベルティ製造業、ファインセラミックス製造業は、「影響が深刻」との回答がない。

(図表5)「影響が深刻」と回答した取引先の具体的な影響(名古屋地区)[複数回答]

	エネルギーコストの上昇	原材料・資材等の調達コストの上昇	原材料・資材等の調達難	物流の混乱に伴う調達遅延・コスト上昇	国内外の経済活動や需要の停滞	中長期の経営環境の不透明化
名古屋地区	54%	85%	77%	31%	15%	38%
繊維製品製造業	—	—	—	—	—	—
機械部品製造業	60%	80%	100%	0%	40%	20%
紙加工品製造業	—	—	—	—	—	—
鋼材伸銅品卸売業	100%	100%	0%	0%	0%	100%
建築材料卸売業	67%	67%	67%	67%	0%	33%
家具文具卸売業	—	—	—	—	—	—
建設業	25%	100%	75%	50%	0%	50%

—— 繊維製品製造業、紙加工品製造業、家具文具卸売業は、「影響が深刻」との回答がない。

(図表6)「影響が軽微」「今後数ヶ月以内が不安」と回答した取引先が挙げる具体的な影響

【瀬戸・尾張旭地区】

原材料・資材等の調達コストの上昇	62%
エネルギーコストの上昇	44%
原材料・資材等の調達難	40%
物流の混乱に伴う調達遅延・コスト上昇	19%
国内外の経済活動や需要の停滞	16%
中長期の経営環境の不透明化	13%
関連地域での事業活動の中断、投資計画の凍結	0%

【名古屋地区】

エネルギーコストの上昇	96%
原材料・資材等の調達コストの上昇	64%
国内外の経済活動や需要の停滞	41%
原材料・資材等の調達難	39%
物流の混乱に伴う調達遅延・コスト上昇	33%
中長期の経営環境の不透明化	26%
関連地域での事業活動の中断、投資計画の凍結	1%
その他	1%

3. 中東情勢の影響への対応状況 ⇒ 図表7

- ◆ 瀬戸・尾張旭地区では、中東情勢の「影響が深刻」と回答した取引先のうち、「対応策を講じている」先の割合は1割強に止まっており、「特に対応策を講じない」先が65%、「現時点では不明」が24%となっている。

これに対して、名古屋地区では、中東情勢の「影響が深刻」と回答した取引先のうち、「対応策を講じている」先の割合が5割弱を占めている。

- ◆ 同様に、中東情勢の「影響が軽微」「今後が不安」と回答した取引先の対応状況をみても、名古屋地区の方が瀬戸・尾張旭地区に比べて、「今後、対応策を講じる予定」と回答した割合が高い。

(図表7) 中東情勢の影響への対応状況

【瀬戸・尾張旭地区】

		中東情勢の影響への対応			
		対応策を講じている	今後、対応策を講じる予定	特に対応策を講じない	現時点では不明
現在の影響	影響が深刻	12%	0%	65%	24%
	影響が軽微	21%	22%	34%	24%
	今後が不安	5%	18%	37%	39%
	影響なし	0%	0%	50%	50%

【名古屋地区】

		中東情勢の影響への対応			
		対応策を講じている	今後、対応策を講じる予定	特に対応策を講じない	現時点では不明
現在の影響	影響が深刻	46%	8%	31%	15%
	影響が軽微	23%	30%	16%	30%
	今後が不安	6%	41%	15%	38%
	影響なし	0%	0%	60%	40%

4. 具体的な対応策 ⇒ 図表8

- ◆ 中東情勢の影響に対して「対応策を講じている」と回答した取引先について、具体的な対応策を伺うと、瀬戸・尾張旭地区では、「原材料、商品等の調達先の多様化」が75%を占めている。これに次いで、「在庫の積み増し」が17%となっている。

—— 瀬戸・尾張旭地区で、「中東情勢の影響が深刻」と回答した取引先は、具体的な対応策として、いずれも、「原材料、商品等の調達先の多様化」を挙げている。

また、同じく、名古屋地区では、「原材料、商品等の調達先の多様化」が 54%、「在庫の積み増し」が 35%となっている。

- ◆ 次に、「今後、対応策を講じる予定」と回答した取引先における具体的な対応策をみると、瀬戸・尾張旭地区では、「原材料、商品等の調達先の多様化」が 50%、「在庫の積み増し」が 46%となっている。

名古屋地区では、「原材料、商品等の調達先の多様化」が 62%、「在庫の積み増し」が 28%であり、瀬戸・尾張旭地区と比べて、「原材料、商品等の調達先の多様化」の割合が高めとなっている。

—— 名古屋地区で挙げられている「その他」は、「棚卸資産の見直し、活用」、「発注の前倒し」、「配送方法の見直し」等となっている。

（図表 8）具体的な対応策

① 「対応策を講じている」と回答した取引先が挙げる具体的な対応策

	具体的な対応策					
	原材料、商品等の調達先の多様化	在庫の積み増し	賃上げ、採用計画の見直し	設備投資計画の見直し、縮小	借入等による運転資金の確保	その他
瀬戸・尾張旭地区	75%	17%	4%	0%	4%	0%
名古屋地区	54%	35%	0%	0%	4%	8%

② 「今後、対応策を講じる予定」と回答した取引先が挙げる具体的な対応策

	具体的な対応策					
	原材料、商品等の調達先の多様化	在庫の積み増し	賃上げ、採用計画の見直し	設備投資計画の見直し、縮小	借入等による運転資金の確保	その他
瀬戸・尾張旭地区	50%	46%	4%	0%	0%	0%
名古屋地区	62%	28%	0%	3%	5%	3%

以 上